

議案第 145 号

平成 29 年度津和野町下水道事業特別会計補正予算（第 3 号）

平成 29 年度津和野町下水道事業特別会計補正予算（第 3 号）は、次に定めると
ころによる。

（歳入歳出予算の補正）

第 1 条 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 64 千円を追加し、歳入
歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 434,758 千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳
入歳出予算の金額は、「第 1 表 歳入歳出予算補正」による。

平成 29 年 12 月 15 日提出

津和野町長 下 森 博 之

第 1 表 歳入歳出予算補正

1 歳 入

(単位 : 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
5 繰 入 金		125, 373	△6, 751	118, 622
	1 他会計繰入金	125, 373	△6, 751	118, 622
6 諸 収 入		2, 001	6, 815	8, 816
	1 雜 入	2, 001	6, 815	8, 816
歳 入 合 計		434, 694	64	434, 758

2 歳 出

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 下水道事業費		274, 362	64	274, 426
	1 営 業 費	45, 662	64	45, 726
	2 施設整備費	228, 700	0	228, 700
歳 出 合 計		434, 694	64	434, 758

平成 29 年度 津和野町下水道事業特別会計

歳 入 歳 出 補 正 予 算 事 項 別 明 細 書

歳入歳出補正予算事項別明細書

1 総括

(歳入)

(単位:千円)

款	補正前の額	補正額	計
5 繰入金	125,373	△6,751	118,622
6 諸収入	2,001	6,815	8,816
歳入合計	434,694	64	434,758

(歳出)

(単位：千円)

2 歳 入

(款) 5 繰入金
(項) 1 他会計繰入金

(単位：千円)

款 項 目		補正前の額	補 正 額	計
5	繰入金	125,373	△6,751	118,622
	他会計繰入金	125,373	△6,751	118,622
	一般会計繰入金	125,373	△6,751	118,622
6	諸 収 入	2,001	6,815	8,816
	雜 入	2,001	6,815	8,816
	1 雜 入	2,001	6,815	8,816

節		説 明
区 分	金 額	
1 一般会計繰入金	△6,751	1 一般会計繰入金
2 消費税還付金	6,815	1 消費税還付金

(津和野町下水道事業特別会計)

3 歳 出

(款) 1 下水道事業費
(項) 1 営業費

(単位：千円)

款 項 目			補正前の額	補 正 額	計	補正額の財源内訳	
1						特定財源	一般財源
下水道事業費			274,362	64	274,426	64	
1 営業費			45,662	64	45,726	64	
1 業務費			13,715	64	13,779	繰入金 64	

節		説 明
区 分	金 額	
2 紙 料	19	1 下水道事業費 64 (1)業務費 64
3 職員手当等	10	給料 19 一般職給料 19
4 共 濟 費	35	職員手当等 10 期末勤勉手当 32 時間外勤務手当 78 扶養手当 △100 共済費 35 共済組合 32 退職手当組合 3

(津和野町下水道事業特別会計)

(款) 1 下水道事業費
(項) 2 施設整備費

(単位: 千円)

款 項 目	補正前の額	補 正 額	計	補正額の財源内訳	
				特定財源	一般財源
2 施設整備費	施設整備費	228,700	0	228,700	
	1 施設整備費	228,700	0	228,700	

区 分	金 額	節	
		説	明
13 委 託 料	△9,000	1 下水道事業費 (1)施設整備費 委託料	△9,000
15 工事請負費	9,000	下水道詳細設計委託料 工事請負費	△9,000

(津和野町下水道事業特別会計)

(款) 2 公債費
(項) 1 公債費

(単位:千円)

款項目			補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳	
2	1	1				特定財源	一般財源
		公債費	160,332	0	160,332		
	1	公債費	160,332	0	160,332		
	1	元金	129,138	0	129,138	繰入金 △6,815 諸収入 6,815	

(津和野町下水道事業特別会計)

節		説明
区分	金額	
		1 財源振替

給与費明細書

2. 一般職

(1) 総括

(単位:千円)

区分	職員数 (人)	給与費				共済費	合計	備考
		報酬	給料	職員手当	計			
補正後	2		6,244	3,386	9,630	3,051	12,681	
補正前	2		6,225	3,376	9,601	3,016	12,617	
比較	0	0	19	10	29	35	64	

(単位:千円)

職員手当 の内訳	区分	扶養手当	期末勤勉手当	時間外勤務手当	管理職手当	通勤手当	住居手当	宿日直手当
	補正後	212	2,054	390	0	720	0	
	補正前	312	2,022	312	0	720	0	
	比較	△ 100	32	78	0	0	0	0
	区分	特殊勤務手当			合計	備考		
	補正後	10			3,386			
	補正前	10			3,376			
	比較	0			10			

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

(単位：千円)

区分	増減額	増減事由別内訳		説明	備考
給料	19	給与改定に伴う増減分	19		
		昇給に伴う増加分	0		
		その他の増減分	0		
職員手当	10	期末勤勉手当の増減分	32	勤勉手当 (改訂前) 1.7月 (改訂後) 1.8月	
		その他の増減分	△ 22	扶養手当 △100 時間外勤務手当 78	

(3) 給料及び職員手当の状況

ア. 職員一人当たり給与

(単位：円)

区分		一般行政職	技能労務職
補正後	平均給料月額	256,150	-
	平均年齢	37.0歳	-
補正前	平均給料月額	255,250	-
	平均年齢	37.0歳	-

イ. 初任給

(単位：円)

区分	一般行政職	技能労務職	国の制度	
			一般行政職	技能労務職
高校卒	147,100	144,500	147,100	-
大学卒	179,200	-	179,200	-

ウ. 級別職員数

区分	一般行政職			技能労務職		
	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)
補 正 後	1級			1級		
	2級	1	50.0	2級		
	3級	1	50.0	3級		
	4級			4級		
	5級			5級		
	6級			計		
	7級			計		
	計	2	100.0			
補 正 前	1級			1級		
	2級	1	50.0	2級		
	3級	1	50.0	3級		
	4級			4級		
	5級			5級		
	6級			計		
	7級			計		
	計	2	100.0			

※構成割合については、表示単位未満四捨五入のため合計が100.0%にならない場合があります。